

網走市新庁舎建設に係る説明会 議事録

説明先：浦士別・清浦・栄地区

開催日時：令和元年7月7日（日）14時50分～16時00分

説明会場：浦士別清栄クラブ詰所

出席者：19名

Q1. 現庁舎に比べて金市館ビル跡地周辺敷地の方が狭い。現庁舎は今後利用するのか？

- ・本庁舎と西庁舎は統合して建て替えることが効率的であると考えている。
- ・現庁舎の駐車場は、現段階では公用車駐車場として使用し、今後は売却等も検討しながら出来れば解体経費に充てたい。

Q2. 現庁舎の解体費は？

- ・あくまでも概算だが、2億円から3億円程度はかかると考えている。

Q3. 金市館ビル跡地で駐車場が確保できるのか？

- ・現庁舎の駐車場部分と同等かそれ以上の台数を用意できると考えている。

Q4. まちなかの利便性と言うが、将来を考えた時に、今ある官公庁や金融機関などが高台地区に移転する可能性もあるのではないのか？

- ・今後人口が減って大きな影響を受けるのは、高台地区にあるチェーン店ではないかと考えている。今後、網走市の人口も減っていく、近隣の清里町、小清水町、斜里町も減っていくことを考えると購買人口が減って、商業施設の撤退を懸念している。

Q5. 市町村合併は進んでいるのか？

- ・市町村合併の話は聞こえてこない。網走市は大空町と定住自立圏という広域的な枠組みを組んで救急医療などの関係を構築している。

Q6. 検討委員会で3つくらい案を作って議論して、それからまた説明会を開催したらどうか？

- ・60か所程度を回って色々な意見を伺って検討委員会に報告し、それに対して市がどのように考えるのかというのをお返しする場を持ちたいと考えている。例年8月頃に開催している、まちづくりふれあい懇談会の場を活用したいと考えているので、参加いただきたい。

Q7. 何階建てになるのか？

- 金市舘ビル跡地周辺敷地に建設する場合、現庁舎と同等の庁舎約 7,000 m²を建設する場合には、7階建て程度になる。

(ご意見) 東日本大震災の津波のことを考えると高台地区に建設すべき。

(ご意見) まちなか地区には人口が少なく、高齢者ばかり。やはり人口の多い高台地区に建設すべきではないか。

(ご意見) 郊外地区の人の利便性のことは考えないのか？郊外の人が庁舎へ行く時に津波に巻き込まれることもあるので、安全な高台地区に建設すべき。

(ご意見) 浦土別から潮見は遠いから駒場が良い。

(ご意見) 現庁舎での建て替えは無理だと思う。何回も引っ越しすると経費がかかる。市民にも不便をかけることになるのでやめて欲しい。

(ご意見) 災害の安全性がどうかというのを一番最初に考えるのが大事ではないか。

(ご意見) 高台地区に庁舎を建設した場合は、緊急避難道路として道道に昇格してもらえば良い。

(ご意見) 現本庁舎エレベーターは1か所だが、新庁舎には複数設けて欲しい。

(ご意見) ヘリポートを設置すれば安全性は高まるのでは？

(ご意見) 高齢者にも優しいバリアフリーにしてほしい。

(ご意見) 行政は縦割りが多すぎる。横の連携がない